

新たなる「さけの森林」協定締結

「さけの森林」とは・・・



「快適な環境を形成する源泉は、豊かな森にある」という基本認識の基に、三面川流域を「豊かなさけの森林」として整備・保全・環境教育を促進し、後世に引き継ぐことを目的とした協定です。



令和4年8月1日調印式

写真左から金子里志村上支署長、高橋邦芳村上市長

「さけの森林づくり推進協議会」は平成11年に創設され、平成30年度までは村上市岩崩（旧朝日村）の国有林内で森づくり活動をしていましたが、近年の豪雨により会場までの連絡道路が被災し3年連続して活動を中止となっていました。

また、当初設定された区域は奥地であり、長年の活動により現地の整備も進み、さけの森づくり推進協議会も高齢化が進んだことから移動もしやすく子供たちでも利用しやすい場所で本活動を行うことが出来ないか等の要望があったことから、新たな場所の選定に村上支署も取り組み、新たな「さけの森林」として、このたび「さけの森林づくり推進協議会」と協定を締結いたしました。



さけの森林保全活動



協議会総会



Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）